

ほけんだより

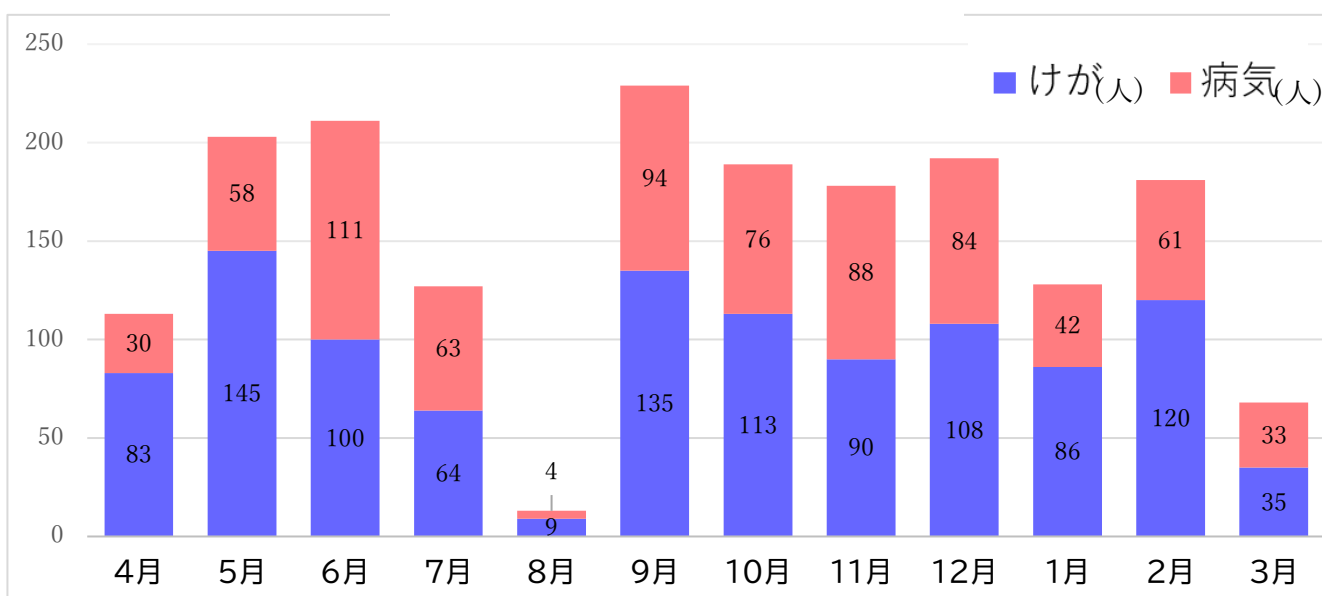


令和5年3月13日
 横浜市立恩田小学校
 校長 山根 淳一
 保健室 加藤 左也



今年度も、子どもたちの健康観察や体調管理に、ご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様のおかげで、今年度も無事に終わることができそうです。来年度も、感染症対策に取り組みながら、保健室から子どもたちの成長や活躍をサポートしていきたいと思っています。4月に元気に新年度を迎えることができるよう、ご家庭でのご配慮を引き続きよろしくお願い致します。

保健室の1年を振り返って



保健室が利用された件数

1832件



体調が悪くて保健室に来た人

744件



- 1位 腹痛
- 2位 頭痛
- 3位 気分不良

けがをして保健室に来た人

1088件



- 1位 打ぼく
- 2位 すり傷
- 3位 顔・頭のけが

保健室の利用が多かった月

9月



- 1位 9月 (229人)
- 2位 6月 (211人)
- 3位 5月 (203人)

けがが一番多かった場所

校庭

- 1位 校庭
- 2位 教室
- 3位 体育館



病院に行ったけがの件数

26件



3月11日時点



引き続き

インフルエンザ流行注意報が 出ています！



【横浜市内の感染流行状況】

参考：横浜市衛生研究所

感染症	流行状況		説明
インフルエンザ	注意報 	増加 	報告が増えて、警報レベルに近づいています。特にB型の割合が増加中です。
新型コロナウイルス感染症	流行 	増加 	1月以降、報告増加が継続中です。
感染性胃腸炎	発生 	増加 	11月下旬以降、増加傾向が目立っています。集団感染の報告も増えています。
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	発生 	増加 	昨年9月下旬に増加が目立ち、年末年始で減少しましたが、今年に入り増加傾向です。

【校内の感染流行状況】

- インフルエンザによる欠席は、全校で15名程度です。(1クラスに1~2人程度)
- 4年生が3月8日~10日に学級閉鎖をしました。

インフルエンザB型が増えています。感染経路は同じなので、予防には両方とも手洗いや咳エチケットが大事です。



～保健室のひとりごと～



やる気が出ない、頑張れない、全部後ろ向きに捉えてしまう。そんな時ありませんか？時にはお腹や頭が痛くなったりすることもあります。誰もが一度は経験があるのでは、と思います。保健室にも、そんな事情をもって来る子どもたちがいます。会話の中で、もしかしたら「マイナスな出来事」が原因かなと思った際には、「心と体はつながってるもんね。心が弱ってくると体も弱ってくるんだよ。」と話します。心が弱ると体も弱ります。体が弱ると心も弱ります。

辛い時期の乗り越え方は人によって様々です。のんびり好きなことをして過ごす。大好きなスポーツで体を動かす。誰かに話を聞いてもらってスッキリする人もいます。ぜひ、保護者の方の経験話を話してあげてください。

健康な心と、健康な体、それさえあれば、子どもたちの未来は無限大だと思います。

ほけんだよりも今年度最終号となりました。今年度も保護者の皆様には、子どもたちの健康管理や教育活動にご協力をいただき、誠にありがとうございました。



卒業おめでとう!

